

Metro connect

首都圏・関西圏 メトロコネクト

MCデジタル・リアルティのデータセンターキャンパスと、首都圏・関西圏の都心部データセンターを冗長ルートで接続。

メトロコネクトの主な利点

MCデジタル・リアルティ(MCDR)が提供するメトロコネクトは、データセンターの需要が高まる首都圏、関西圏で利用可能です。

• 冗長性の向上

100Mbpsから100Gbpsの冗長接続でビジネスの停止やダウンタイムを防ぎます。

• 拡張性の向上

既に都心部の他社データセンターを利用しているエンタープライズ向けに、スペースや電力の不足を気にする必要のないMCDRデータセンターキャンパスを提供します。

• 接続性の向上

MCDRのデータセンターを既に利用しているエンタープライズも、都心のデータセンターにあるパブリッククラウドやインターネットサービスプロバイダーなどに接続が可能になります。

利用可能帯域

大阪・東京の中心部を利用する企業は100Mbpsから100Gbpsの帯域にて冗長ルートをご利用いただけます。

コロケーション

MCDRでは、エンタープライズ向けに、大手IT企業も採用する高品質なデータセンターを1ラック単位からご利用いただけるコロケーションを首都圏・関西圏で提供しています。

更に、MCDRのデータセンターキャンパスと都心部のデータセンターを繋ぐメトロコネクトにより、高い接続性と拡張性を組み合わせたコロケーションをご利用いただけます。

データグラビティ年 平均成長率(~2024)

Tokyo

155%

Osaka

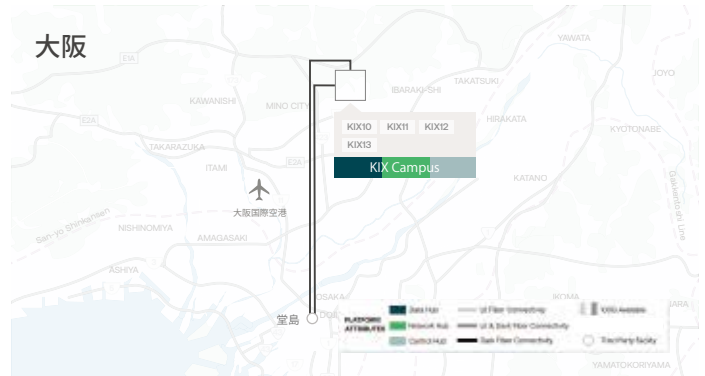
124%

Data Gravity Index (DGx™)

東京、大阪はネットワークが集積する都市の1つであり、Digital Realtyが2021年3月に発行したDataGravity Index™レポートによると東京のデータグラビティスコア®は、APACで第1位、世界では第2位にランクイン。大阪もデータトランザクションの増加が期待されるTier1市場として上位にランクインしています。

メトロコネクトマップ

MCデジタル・リアルティが提供するメトロコネクトは、首都圏・関西圏で利用可能です。



メトロコネクト利用シーン(事例)

MCデジタル・リアルティが提供するメトロコネクトは、首都圏・関西圏で利用可能です。

01 外資系クラウドサービス事業者様の事例:

同社のPOP開設に際して、多数のクラウドに接続する都心部DCに接続するバックボーン回線としてご利用(冗長ルート)

02 国内通信キャリア様の事例:

既存の都心部DCのバックアップサイトとして、当社DCをご利用いただきつつ、既存の都心部DCへの接続回線としてご利用(冗長ルート)

メトロコネクト仕様

	波長専用線 / Wave	イーサネット / Ethernet
インターフェーススピード	10Gbps/100Gbps	100Mbps/1Gbps/10Gbps
10Gbps光インターフェース仕様	1310nm SMF LR (10km)	1310nm SMF LR (10km)
100Gbps光インターフェース仕様	1310nm SMF LR4 (10km)	—
コネクタタイプ	SC/LC	SC/LC
ジャンボフレーム対応	○	○
最大MTUサイズ	9600 Bytes	9100Bytes
Vlanタグ対応	○	○
QinQ対応	○	○
ライン側プロテクション対応	—	○ (<50ms)

Contact

MCデジタル・リアルティ株式会社 MC Digital Realty, Inc.

Email: marketing@mc-digitalrealty.com

Tel: 03 3519 3500

About MC Digital Realty

MCデジタル・リアルティ株式会社は、三菱商事と米国Digital Realtyによる対等出資の合併会社として2017年9月に設立されました。日本にてコロケーションサービス、相互接続ソリューションを含めたデータセンターサービスを幅広く展開します。三菱商事の不動産・インフラ投資の知見、顧客網と、業界大手Digital Realtyのデータセンタープラットフォーム「PlatformDIGITAL®」、世界6大陸にまたがる300以上のデータセンターコミュニティを活かした高品質なITインフラの提供を通じ、お客様のビジネス拡大、イノベーション創出と社会の発展に貢献します。